

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴G
E-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線334)
FAX63-5139

今月の表紙

今月の表紙は、4月14日に大草地内で行われたスカウトカーニバルです。たんぼぼやよもぎ、柿の葉などの野草を採取して天からにしたり、空き缶を使ってご飯を炊いたりしました。みんな煙で「目がいたい〜!」などと叫びながらもおもしろそうにご飯が炊きあがりました。

◀別ショットの写真



行って! 見て! 納得! こうたの歴史

大久保氏の史跡

皆さん、大久保忠教を知っていますか。多くの方が「誰?」と思うことでしょう。「大久保彦左衛門」と聞けばもう誰かわかりますね。

岡崎市南部から幸田町北部には、忠教が幕府から拝領した領地が広がっていました。領地を治めるための役所である陣屋が置かれたのが坂崎の地です。坂崎のどこにあったかという、実は、現在八百富神社が築かれている場所なのです。神社がこの地に遷る前、敷地内にあった大久保家屋敷地に坂崎小学校が設立されています。また敷地内には当時の坂崎村役場も築かれており、明治維新後も、坂崎の政治・教育の中心地の地位を保っていました。現地を歩くと数少ないですが陣屋の名残を見ることができます。鳥居の左右に築かれている石垣ですが、これは江戸時代から残る石垣、つまり陣屋の石垣になります。もしかしたら八百富神社境内には、陣屋の名残がまだまだ残っ

坂崎陣屋と正源寺

ているかもしれません。

近接した正源寺にも大久保家を示す史跡があります。境内の水鉢には大久保家の家紋である「上り藤に大の字」が彫られています。本堂などに掲げてある額は大久保家当主の筆によるものです。

さて、江戸時代、大久保領を実際に切り盛りしていたのは、陣屋代官になります。基本的に大久保氏は江戸に詰めていました。大久保氏の江戸屋敷は東京明大通りの杏雲堂病院敷地内（東京都千代田区神田駿河台）にあります。



[参考資料] 坂崎郷土史

問合せ 生涯学習課生涯学習G
(内線195)

みんなの作品展!

平成24年度 少年消防クラブ員防火作品展からのセレクトです



神取 美帆 さん



豊田 菜那 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課広報広聴Gまでお送りください。(デジカメ写真の場合はメールで)

「けんぱん」

今日は「ごごもの日」。昔話
が尽きないおいしいちゃん…
「おらーけんぱんなん負けー
へん。箱一杯になっちゃっぐ
れーだぞ」

「おれは、めんこなら負けや
しない。箱一杯になっちゃっ
ほーだから」

と、いう意味です。

「めんこ(面子)」は、ボール
紙でできたカード状が円形のも
ので、地面に置いた相手のめん
こに、自分のめんこを叩き付け
て裏返しにすれば勝ち、そのめん
こを獲得できるという遊びで
す。この叩き付ける音から、西
日本では「ぼっちゃん」とか「べっ
たん」とかいうようです。また、
「じゃんけん」のように、2人
以上が向かい合って手や指の動
作で勝負を競う遊びを「けん
(拳)」といいますので、その動
作と音から「けんぱん」といつ
たのでしょう。

この「けんぱん」、昭和40年
代には、流行のキャラクターや
人気スポーツ選手が表面に描か
れたものも出回り、当時の男の
子は皆夢中になったものでは
ない。

(文) こん

けんぱん



青春トークリレー
第242走者

せき だいすけ
関 大介 さん

岩堀区在住 22歳
職業 大学院生
身長 175cm 血液型 O型
好きなタイプ 明るく活発な人
好きな芸能人 miwa

僕は、今愛知教育大学の大学院で数学教育のことを中心に学んでいます。2年後、卒業したら小中学校の教員になるつもりです。

教員になるために、たくさんの人と触れることや、さまざまな場所を訪れることを大切にしています。子どもたちを指導する立場として、優れた人間性が必要だと考えるからです。いろいろな考え方を知ること、知識を増やすことで自分の人間性を広げていきたいです。

幸田町は、ずっと子どもたちの元気な笑顔があふれる町であってほしいです。そのために、これからも学校と地域が協力して子どもたちを見守るようにしていくことが大切だと思います。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



さて冬。吹きさらしの園庭や周辺の田んぼは寒く、暖かくて楽しい場所といたら『山』。大草保育園さんに情報提供していた

「余ったぶんをたべて。」
わした保育園は、広々とした田んぼに囲まれ、春は草花を摘み、小さな虫をつかんだりつまんだり。夏はザリガニやドジョウ、カエルなどを捕まえ、秋になると遠出散歩や園庭にやってくるトンボやバッタを捕まえて遊びます。

半は歩き通し。それでも寒しくてまた行きたくなるのは、自然の中でしか味わえない心地良さや、自分自身で登りきる満足感、スリル

だき、山へ出掛けるようになりまし。わした保育園から幸田変電所近辺の山までは40分かかります。山の中を駆け巡り、帰園するまでの2時間



など目に見えない宝があるからなのでしょう。帰園した後の給食は最高！「ご飯やおかずが余ったらください。」の言葉が飛び交います。春も夏も秋も冬も給食も待ち遠しいわしだっ子です。



編集者の
ちょっと
ひらひら

▼どうも。原稿作りなど、考え事をしながらボールペンをいじっていると、命とも言える大切なバネをポーンとよく無くす編集者です。あのバネの見つからない具合は、もはや世界の七不思議の一つに入れてもらいたいくらいです。そんなことは置いて、もう4月も「あー」という間に終わってしまいました。4月から新生活が始まりました。4月から新生活が始まった人も多いと思います。そろそろ新しい環境に慣れたところで、少しずつ疲れが見えてくる人も。ゴルフデンウィークを楽しみすぎると、休み明けに疲れがドンとおそってきますし…。でもやっぱり思い切り楽しみたいですよ。町内では、5月3日からの3日間、町民プールが無料開放(中学生以下)されます☆

また、5日には郷土資料館でよろいを試着できます。僕も過去に試着させてもらいましたが、これが似合う似合う！笑。もうテンションが上がって、気分は戦国武将。「皆の者、いけえ！」なんて叫んだところで誰も行かなかったワケですけども、男の子！ぜひよろいを着て写真を撮ってね！

あ！大ニュースを皆さんにお伝えするのを忘れていましたよ。幸田町のホームページがリニューアルされました☆TOP画面の右下にある「フォトギャラリー」を任せられましたので、まるで自分の取材日記かのように、じゃーんじゃーん更新していく予定です☆ぜひともご覧になってください♪(丁)